



平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 伏木海陸運送株式会社
コード番号 9361 URL <http://www.fkk-toyama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 針山 健二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 浦 俊夫

TEL 0766-45-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	9,056	16.4	249	26.8	173	18.9	215	217.7
24年6月期第3四半期	7,778	1.3	196	△44.8	146	△58.3	67	△49.1

(注) 包括利益 25年6月期第3四半期 467百万円 (611.4%) 24年6月期第3四半期 65百万円 (△45.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	16.70	—
24年6月期第3四半期	5.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第3四半期	21,038	8,228	35.3	576.47		
24年6月期	17,592	7,644	40.9	557.73		

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 7,432百万円 24年6月期 7,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年6月期	—	3.00	—		
25年6月期(予想)				3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,200	17.3	370	44.0	300	17.1	220	15.7	17.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 山口ニット株式会社 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期3Q	13,077,000 株	24年6月期	13,077,000 株
② 期末自己株式数	25年6月期3Q	183,266 株	24年6月期	190,936 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期3Q	12,886,997 株	24年6月期3Q	12,885,348 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の財政・金融不安および中国など新興国の成長鈍化による世界経済の悪化により、足踏み状態となりましたが、新政権の経済対策による円安・株高を背景に持ち直しの動きが見られました。

このような事業環境のなか、当社企業グループは積極的な営業展開を図り、同時に、コスト管理の徹底とグループ間の業務の効率化を推し進めてまいりました。

また、山口ニット株式会社を平成24年10月2日に連結子会社としたことに伴い、繊維製品製造業を報告セグメントに追加し、負ののれん発生益を特別利益に計上いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は90億5千6百万円（前年同四半期比12億7千7百万円、16.4%の増収）、営業利益2億4千9百万円（前年同四半期比5千2百万円、26.8%の増益）、経常利益1億7千3百万円（前年同四半期比2千7百万円、18.9%の増益）、四半期純利益2億1千5百万円（前年同四半期比1億4千7百万円、217.7%の増益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

[港運事業]

港運事業の売上は、経済活動の停滞に伴い荷働の減少が続いたのち、新政権の経済対策とともに回復基調となり、39億7百万円（前年同四半期比1.6%減）、セグメント利益はコスト削減により2億2千6百万円（同32.8%増）となりました。主な輸移入貨物は、ウッドチップ、石炭、コンテナ貨物、オイルコークス、工業塩、原木・製材、アルミ地金、鋼材等であります。輸移出貨物は、韓国、中国、東南アジア向けコンテナ貨物とロシア向け自動車・雑貨等であります。

[陸運事業]

陸運事業の売上は、地元製造業の減産などにより、25億5千2百万円（前年同四半期比3.3%減）、セグメント利益は、軽油の使用量減少等により3千万円（同4.6%増）となりました。主な輸送貨物はウッドチップ、海上コンテナ、石炭、アルミ地金、工業塩、クロム鉱石、石油製品、セメント製品、JRコンテナ等であります。

[倉庫業]

倉庫業は港運貨物の取扱い減少に伴い、売上は2億2千5百万円（前年同四半期比2.4%減）、セグメント利益は5千9百万円（同2.5%減）となりました。主な保管貨物は、オイルコークス、巻取紙、製材・集成材、化学薬品、合金鉄、その他の輸出入品であります。

[不動産貸付業]

不動産貸付業の売上は、売上2億8千2百万円（前年同四半期比0.8%増）、セグメント利益は1億1千9百万円（同12.5%減）となりました。これは富山市内における新たな賃貸物件取得にかかる費用が先行しているためです。

[繊維製品製造業]

当第2四半期会計期間から新たにセグメントに加わった繊維製品製造業の売上は、15億3千2百万円、セグメント利益は1千1百万円となりました。

[その他]

その他の売上は、11億2百万円（前年同四半期比5.0%減）、セグメント利益は1千5百万円（同40.3%減）となりました。これは主に繊維製品卸売業の減収によるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて34億4千6百万円増加し、210億3千8百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、山口ニット株式会社が連結子会社になったことにより、流動資産が21億3千7百万円、有形固定資産が11億9千5百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、28億6千1百万円増加し、128億9百万円となりました。負債の増加の主な要因も、連結子会社が増えたことなどにより、流動負債が14億7千9百万円、固定負債が13億8千1百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、5億8千4百万円増加し、82億2千8百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、少数株主持分が3億3千8百万円、その他有価証券評価差額が1億6百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月6日に公表しました平成25年6月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期会計期間において、子会社であるチューゲキ株式会社が、山口ニット株式会社の株式を取得して、連結子会社とすることとなりました。なお、同社の資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に該当するため、同社は当社の特定子会社となっております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、これによる当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,169,308	1,413,230
受取手形及び売掛金	1,623,577	2,648,676
商品及び製品	30,258	152,229
仕掛品	—	152,073
原材料及び貯蔵品	18,267	126,246
繰延税金資産	31,331	67,087
その他	143,054	594,186
貸倒引当金	△15,698	△15,686
流動資産合計	3,000,098	5,138,045
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,178,978	6,483,347
減価償却累計額	△3,991,607	△4,139,368
建物及び構築物(純額)	2,187,370	2,343,979
機械装置及び運搬具	4,281,659	5,023,639
減価償却累計額	△3,594,750	△3,988,553
機械装置及び運搬具(純額)	686,908	1,035,085
土地	7,987,457	8,496,366
建設仮勘定	14,014	4,400
その他	507,944	719,288
減価償却累計額	△435,731	△456,116
その他(純額)	72,213	263,172
有形固定資産合計	10,947,964	12,143,003
無形固定資産		
その他	34,440	46,331
無形固定資産合計	34,440	46,331
投資その他の資産		
投資有価証券	1,978,225	2,168,459
長期貸付金	954,829	912,390
繰延税金資産	311,548	271,755
その他	365,326	363,832
貸倒引当金	—	△5,166
投資その他の資産合計	3,609,929	3,711,271
固定資産合計	14,592,334	15,900,606
資産合計	17,592,433	21,038,652

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	671,452	1,239,310
短期借入金	925,000	1,365,000
1年内返済予定の長期借入金	1,577,193	2,094,350
1年内償還予定の社債	—	260,000
未払金	68,069	82,009
未払法人税等	147,065	50,559
賞与引当金	34,434	130,920
役員賞与引当金	20,980	15,902
その他	777,303	463,223
流動負債合計	4,221,498	5,701,275
固定負債		
社債	100,000	340,000
長期借入金	3,271,799	4,213,220
繰延税金負債	343,007	346,191
退職給付引当金	851,079	904,654
役員退職慰労引当金	250,547	158,300
負ののれん	68,178	41,360
長期預り保証金	828,062	794,089
特別修繕引当金	13,550	7,016
資産除去債務	—	189,000
その他	472	114,847
固定負債合計	5,726,697	7,108,679
負債合計	9,948,195	12,809,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,367,507	1,367,507
利益剰余金	3,974,314	4,111,599
自己株式	△52,591	△50,830
株主資本合計	7,139,730	7,278,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,217	154,037
その他の包括利益累計額合計	47,217	154,037
少数株主持分	457,290	795,883
純資産合計	7,644,237	8,228,697
負債純資産合計	17,592,433	21,038,652

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
売上高	7,778,669	9,056,361
売上原価	6,830,775	7,883,732
売上総利益	947,894	1,172,628
販売費及び一般管理費		
役員報酬	113,268	116,624
給料及び手当	196,146	217,899
賞与引当金繰入額	6,275	8,248
役員賞与引当金繰入額	20,652	20,642
退職給付引当金繰入額	3,750	6,339
役員退職慰労引当金繰入額	28,020	25,155
その他の人件費	61,113	97,690
減価償却費	63,277	69,241
その他一般管理費	258,608	361,188
販売費及び一般管理費合計	751,113	923,029
営業利益	196,780	249,598
営業外収益		
受取利息	10,511	13,597
受取配当金	37,436	8,166
受取保険金	—	23,596
負ののれん償却額	26,012	26,818
雑収入	21,441	29,108
営業外収益合計	95,402	101,286
営業外費用		
支払利息	77,303	83,726
持分法による投資損失	66,741	89,404
雑支出	1,858	3,774
営業外費用合計	145,903	176,905
経常利益	146,279	173,979
特別利益		
固定資産売却益	5,417	11,786
投資有価証券売却益	168,323	39,989
負ののれん発生益	—	259,531
その他	18,586	920
特別利益合計	192,328	312,228

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
特別損失		
固定資産売却損	53	3,270
固定資産除却損	4,959	529
投資有価証券評価損	380	3,769
その他の投資評価損	37,019	—
その他	5,166	4,190
特別損失合計	47,578	11,760
税金等調整前四半期純利益	291,029	474,447
法人税、住民税及び事業税	215,022	84,946
法人税等調整額	△5,568	31,313
法人税等合計	209,454	116,260
少数株主損益調整前四半期純利益	81,574	358,187
少数株主利益	13,831	142,963
四半期純利益	67,743	215,224

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	81,574	358,187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,267	110,456
持分法適用会社に対する持分相当額	469	△705
その他の包括利益合計	△15,797	109,750
四半期包括利益	65,776	467,938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,752	322,045
少数株主に係る四半期包括利益	16,024	145,892

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,950,711	2,388,993	229,123	269,876	939,964	7,778,669	—	7,778,669
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	23,533	249,181	1,350	10,342	220,689	505,096	△505,096	—
計	3,974,245	2,638,175	230,473	280,218	1,160,654	8,283,765	△505,096	7,778,669
セグメント利益	170,590	29,566	60,642	136,821	26,275	423,896	△227,115	196,780

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額227,115千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業	繊維製品 製造業				
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,881,210	2,304,548	223,664	273,064	1,532,541	841,331	9,056,361	—	9,056,361
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	26,356	247,498	1,350	9,520	—	261,111	545,836	△545,836	—
計	3,907,566	2,552,046	225,014	282,585	1,532,541	1,102,442	9,602,198	△545,836	9,056,361
セグメント利益	226,530	30,916	59,143	119,728	11,767	15,687	463,774	△214,176	249,598

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額214,176千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。